

中札内より元気いっぱい!

北海道中札内高等養護学校 校長室より

第8号

令和4年6月13日(月)

村長室にお邪魔してきました

先月札幌で行われた「高等養護学校所在町村交流連携の会」の報告を兼ねて、村長室で森田村長と上田教育長とお話してきました。会議で他の地域での取組について学ぶことができ、改めて“村と学校との連携”について話し合うことができました。

「作業製品の販売・活用」「卒業生の就労及び定住」「村民との連携」など、これまで行ってきたことやこれからできるかもしれないこと、いろいろお話しすることができました。村や学校の未来について話をする時間でした。生徒にとっても保護者にとっても村にとってもうれしい連携が今後も続くためにこれからも取り組んでまいります。



地域の方々と一緒に

～道の駅で植栽～

中札内の花づくりの会による道の駅の花植えに農業科2年生も参加しました。参加者の中には、更別農業高校生徒やJALの職員の方々もあり、地域の皆さんと一緒に作業を行うことができました。コロナ禍の中でできなかった取組が、久しぶりに実施でき、どの団体の方々もうれしそうでした。



開拓記念館と道の駅の花壇を飾る生徒たち

農業科の生徒が担当したのは、駐車場から開拓記念館に行くところにある花壇。背の高い紫色の花を植えるのはとても大変そうでした。

道の駅は、毎日キャンピングカーなども停まっています、常時観光する方々でいっぱいです。そんな方々を「ようこそ!」と出迎える環境づくり・お疲れさまでした。



JALの皆さんと花づくり会の皆さん

中札内村は今あちこちが花でいっぱいです。中札内村の道の駅だけではなく、大通の道路沿いにもたくさんの花が植えられており、村全体で「ウエルカム!」の気持ちで来村した方々を出迎えています。ぜひ多くの方に中札内の街並みをご覧くださいたいです!



マルティン・ガルシア・ガルシアさんのリサイタルが中札内村で!

9日、中札内の文化創造センターにて、マルティン・ガルシア・ガルシアさんのリサイタルがありました。センターの駐車場には、帯広ナンバー以外の車も多く、演奏を楽しみに中札内に各地から来られていることが分かりました。

リサイタルは、音楽に疎い私でもその音色、指さばきのすごさが分かりました。「涙が出そうです…」とつぶやく隣のお客様。子どもたちもたくさん聴きにきており、「よいもの」「本物」を聴かせる中札内村のこだわりも実感。演奏終了後、スタンディングオベーションで会場の方々が拍手を送りました。アンコールは合計6曲演奏されました。

